

令和6年度ナショナルアスリートパスウェイ構築事業実施要項

1 目的

- (1) 対象競技への高い資質を有する九州各県のタレント発掘事業受講生やジュニアアスリートを選考し、そのタレント同士が切磋琢磨できる育成環境を整備することで、恒常的にナショナルタレントを輩出する。
- (2) 中央競技団体のトップコーチを招聘し、高品質の合同育成・検証プログラムを行うことで、優れたタレントが中央競技団体に確実に見いだされ、本格的な育成システムへのアスリートパスウェイにつなげるとともに、競技別プログラムに参加する指導者の資質向上を図る。

2 主催

福岡県選手強化推進実行委員会

3 共催

九州ホッケー協会 九州フェンシング協会 九州アーチェリー連盟 福岡県教育委員会
公益財団法人福岡県スポーツ振興センター

4 後援(令和5年度)

佐賀県、宮崎県、沖縄県、長崎県教育委員会、熊本県教育委員会、鹿児島県教育委員会

5 協力

公益社団法人日本ホッケー協会 公益社団法人日本フェンシング協会
公益社団法人全日本アーチェリー連盟

6 事業概要

- (1) 指定選手選考会等の開催
 - ① 福岡県タレント発掘事業受講生や本県ジュニアアスリートを対象に、中央競技団体コーチ等による体力測定、スキルテスト等を実施する選考会を開催する。
 - ② 対象競技において、関係競技団体から高い資質を有する九州各県ジュニアアスリートを推薦してもらうことで、アスリート指定選手として選考する。
- (2) 競技別プログラムの実施
 - ① 専門指導者による合同プログラム及び各自で行う個別育成プログラムを実施する。
 - ② 中央競技団体コーチ等を招聘した合同育成・検証プログラム及び地域の専門指導者による合同育成プログラムを実施する。
 - ③ 中央競技団体のアスリートパスウェイにつなげる事業と併せて、九州各県の指導者を対象とした研修会を開催する。
- (3) 九州タレント発掘ネットワークの構築と活用
国や各都道府県が行っているタレント発掘や、パスウェイ構築に係る最新情報共有のためのネットワークを構築することで、自県の事業に活かすとともに、適性競技と出会うチャンスをつくるなど、子供のスポーツ環境の整備充実に努める。

7 対象競技及び対象者

(1) 対象競技(令和6年度)

○ ホッケー ○ フェンシング(サーブル) ○ アーチェリー

(2) 対象者

- ・ 対象競技への高い資質を有する福岡県タレント発掘事業受講生をはじめ、九州各県のタレント発掘事業受講生やジュニアアスリート
- ・ ホッケー及びフェンシングについては原則中学生
- ・ アーチェリーについては原則小学生(高学年)～中学2年生